

No120 慢性硬膜下血腫の手術(当日手術)を受ける患者様へ

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME

病名:慢性硬膜下血腫

		手術当日		手術後	手術後	手術後			
		入院日(手術前)	手術後	1日目	2～3日目	4日～「退院可能日」			
月日	/ /								
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・普段使用している薬がある場合、看護師までお知らせ下さい。 ・内服薬が必要な場合は、少量の水で飲んでください。 ・点滴をします。 ・手術着に着替えます。 ・目薬や塗り薬、貼り薬も教えて下さい。 ・IDバンドの着用をします。 ・手術をする部位の左右確認をします。手術を行う部位のこめかみにシールを貼ります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術後も点滴を行います。 ・痛み、嘔気、発熱がある場合は、遠慮なくお知らせ下さい。必要な場合は、坐薬や注射、内服などの薬を使います。 ・肺血栓症予防の為に、両足に器具を装着します。 ・必要時、尿の管を入れます。 ・CT撮影の結果をみて、医師が頭の管を抜くか判断します。 (※検査結果によっては、翌日以降に管を抜くことがあります。) ・傷を保護するためのネットをかぶります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・早朝に看護師が採血を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・点滴は3日目に終了となります。夜の抗生剤が終了しましたら、看護師が点滴の除去に伺います。 ・点滴終了後抗生剤の内服が始まります。 		
検査測定	<ul style="list-style-type: none"> ・血液検査・心電図 ・X線検査 ・検査が外来で終了している場合は、改めて検査をすることはありません。 ・手術前に、体温・脈拍・血圧を測定します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・術後、看護師が体温、脈拍、血圧の測定に伺います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が適宜、体温、脈拍、血圧を測定に伺います。 				
入院生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> ・禁飲食 		<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示のもと、飲水からはじめ、状態に応じ食事が開始となります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・常食 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも手術室へ移動できるようにベッド上で安静にしてください。 ・手術室へはストレッチャー(移動用ベッド)で行きます。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術後は頭部から、管が入っている状態なので、起き上がることができません。 ・手術後は、ベッド上で尿器を使用して排泄します。 ・頭の管を抜いた後、起き上がったり、歩くことができます。 ※最初は、看護師付き添いのもと行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・頭の管を抜いた後、起き上がったり、歩くことができます。 ※最初は、看護師付き添いのもと行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・転倒に注意しながらお過ごしください。 	
	清潔					<ul style="list-style-type: none"> ・頭の管を抜いた翌日から洗髪を含めシャワーに入れます。 			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・手術までの間に、主治医から入院治療計画書手術同意書など説明があります。 ・看護師より入院生活、手術についての説明を行います。 ・手術同意書を看護師に渡して下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術結果は、医師よりご家族へ説明があります。 				<ul style="list-style-type: none"> ・退院前にCTの検査結果について医師より説明があります。(次回外来時に説明がある場合もあります。) ・退院の手続きや、退院後の生活について、注意点など看護師が説明いたします。 		
看護	手術について理解でき、安心して受ける事が出来るよう説明いたします。		術後合併症が起きないよう援助いたします。				退院後の生活について理解できるように援助いたします。		